

令和2年度 龍郷町地域ぐるみ青少年育成事業 第5回「子ども博物学士講座」

西郷 菊次郎について学ぼう！

日時：令和3年2月11日（木） 9:00～12:00

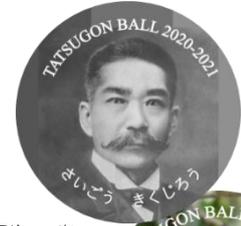
場所：龍郷町生涯学習センター りゅうがく館 講堂

講師：教育委員会 松村 智行 学芸員、さつま町 黒田 敏隆 文化財保護審議員

協力：志塾・西郷塾 重原 よし子 さん、岩下 千代美 さん

参加者：児童・生徒 40名、保護者 21名、未就学児 3名、高校生スタッフ 5名、教諭 1名

計 70名

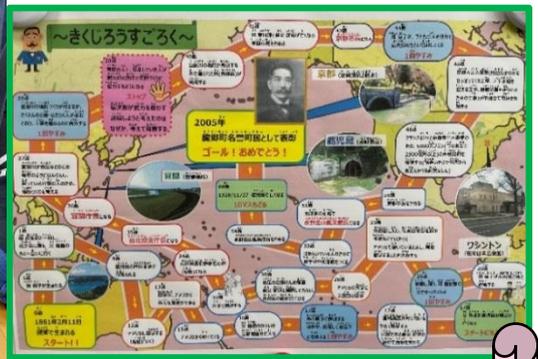


今回のバッチは西郷 菊次郎さんとリュウキュウアサギマダラでした！



志塾・西郷塾の方に紙芝居を読んでもらいました！

さつま町の黒田さんにオンラインで、菊次郎さんの話を聞きました。



子ども博物学士講座 第5回「西郷 菊次郎について学ぼう！」が開催されました。前半は、志塾・西郷塾が創った紙しばい『菊次郎物語』を持ってきていただき、塾生の岩下さんと重原さんによる読み聞かせを聞きました。そのあと、龍郷町教育委員会の学芸員の松村さんと、さつま町の黒田さんに永野金山での菊次郎さんの活躍についてお話をいただきました。後半は、龍郷町教育委員会作成の「きくじろうすごろく」を楽しみながら、菊次郎さんの人生をたどりました。

大勝小学校1年生の阿世知 優芽さんは「9歳で鹿児島、12歳でアメリカに行ったことがすごいと思った」そうです。また、戸口小学校6年生の南 心月さんは「菊次郎さんは、お父さんの隆盛さんの意思を継いで、みんなのために頑張っていてすごかった。今では10 kmくらいの長さの堤防になっていることを知って驚いた」そうです。

今回も、たくさんの方に参加いただきありがとうございました。今回の講座で、名譽町民でもある菊次郎さんについて知る良い機会になれたかと思います。みんなで楽しんだ「きくじろうすごろく」は、参加者全員に配っておりますので、今回講座に来れなかったお友達や家族の方ともやってみてください。